

# トレースキャリブ PLUS トレースチェック PLUS

## 検量用ERM トレースキャリブ PLUS



## QA用試料 トレースチェック PLUS



### 使用酵素

項目	酵素の由来
AST	ヒトリコンビナント
ALT	ヒトリコンビナント
γ-GT	ヒトリコンビナント
CK	ヒトリコンビナント
ALP	ヒトリコンビナント
LD	ヒトリコンビナント
AMY	ヒトリコンビナント
ChE	ヒト血清

### 製品一覧

製品番号	製品名	容量
77939	トレースキャリブ PLUS	1 mL × 3
77940	トレースチェック PLUS	Level 1 : 2 mL × 3
		Level 2 : 2 mL × 3

### 特長

- ヒト血清と物理的性状、反応性の類似した検量用ERM、QA用試料です。
- 試料調製が容易な液状凍結品です。

# 精度保証の必須アイテム

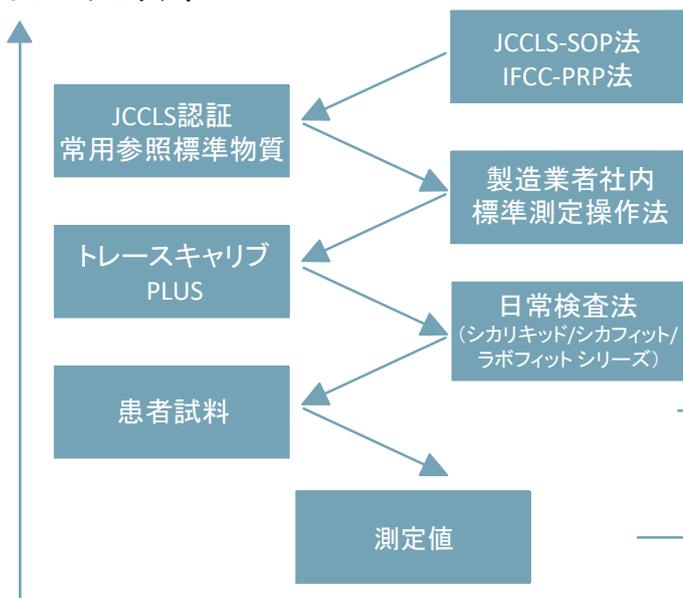
## ト्रेसキャリブ PLUS(検量用ERM)

JCCLS CRM(001及び002)を基準とした検量用ERMです。日常検査の酵素活性測定値を、JCCLS-SOP法、IFCC-PRP法の値へ校正することができます。

## ト्रेसチェック PLUS(QA用試料)

ヒト血清と物理的性状、反応性の類似したQA用試料です。不確かさ、管理限界を表記しておりますので精度保証に最適です。

### トレーサビリティ



### 不確かさの大きさ

### トレーサビリティと不確かさ

●トレーサビリティ連鎖  
測定結果が国際(国家)標準に関係付けられる性質です。不確かさを併記することで完全なものとなります。ISO15189(臨床検査に関する国際規格)の認定取得には不確かさの推定が要求されます。

●不確かさ  
表示値の信頼性を総合的に評価する指標です。また、トレーサビリティ連鎖の体系からの揺らぎの程度を定量的に表しています。

ト्रेसキャリブ PLUS、ト्रेसチェック PLUSには表示値の不確かさが表記されています。

## 対象試薬

項目	対象製品
AST	シカリキッド AST
	シカフィット AST
	ラボフィット AST
ALT	シカリキッド ALT
	シカフィット ALT
	ラボフィット ALT
γ-GT	シカリキッド γ-GT J
	シカフィット γ-GT
	ラボフィット γ-GT

項目	対象製品
CK	シカリキッド CK
	シカフィット CK II
ALP	シカリキッド ALP-IFCC
LD	シカフィット LD-IFCC
AMY	シカフィット AMY-G7
p-AMY	シカフィット p-AMY-G7
ChE	シカリキッド ChE
	シカフィット ChE
	シカフィット ChE J

 関東化学株式会社

試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL : 03-6214-1091

HP : <https://www.kanto.co.jp>

EA250901 L-015 (202509)